

町教育委員会では、児童生徒の「生きる力」を養うため、学校や家庭、地域とともにさまざまな取り組みを行っています「夢ある子どもを育む那須の教育」について12回シリーズでお伝えします。

夢・感動通信

～地域とともにつくるもう一つの学び場～

No.10



幼少期の豊かな体験活動は、道徳観や正義感を育み、学びの意欲を促進させると言われています。

学校では、さまざまな活動場面を設けて体験活動の充実を図っていますが、小学校での外国語科の導入、道徳の教科化、プログラミング教育やキャリア教育など、変化の激しい社会に対応した新たな教育活動が求められている今、削らざるを得ない体験活動は少なくありません。

そこで、学校とは異なる学びの場を設けて、子どもたちに豊かな体験活動を提供するのが、那須町版放課後子ども教室「アナザースクール」です。町内全小学校で、部活動がない水曜日の放課後を利用して、月に1回ずつ実施しています。ニュースポーツ、手芸、伝統文化、調理、ものづくり、ゲーム等、開催する講座の分野はさまざま。豊かな体験が子どもたちの成長の糧となり、激動の社会を力強く生きる土合になることが期待されます。アナザースクールのもう一つの目的は、大人の学びの場をつくること。町には色々なサークルがあり、年間をとおして充実した活動を展開しています。「教えることは学ぶ

ための最高の方法である」と言いますが、サークルや趣味の活動の成果を、アナザースクールの講師となって活かすことで、学びがさらに深化することが期待されます。

体験を必要とする子どもたちと、学んだ成果を活かした大人たちが、放課後の学校に集い、大人も子どもも一丸となって共創共学する。那須町「コミュニティ・スクール」事業は、そんな地域づくりを目指しています。



ニュースポーツ (ディスコン)



大人と子どもで百人一首

▼問合せ
生涯学習課生涯学習係
☎ 072-69223

那須のいろいろなおいしいものを、作る人の思いも一緒にご紹介。

ほっとひと息 10



おうちカフェでのんびり



オーナーの常盤友美さん

「もともとカフェが好きで、今でもカフェめぐりをしています」と話すのは、6年前にオープンした「NONOWA CAFE」のオーナー常盤友美さん。長年働いていた保育園の先生方が、カフェを開きたいという常盤さんの背中を押してくれたそうです。真っ白い外観のお店は、知り合いの大工さんの協力で自宅を増築。アンティーク調の内装や家具、小物もほとんどが手作りです。料理は独学で、自分がおいしいと思うものを提供しているというランチ

「お客様に笑顔で帰ってもらえるように、一人ひとりに対しておもてなしの心を大事にしています」そんな常盤さんの心こもった料理と空間、会話で、お腹も心も満たされること間違いなしです。



彩り豊かで品数豊富なランチメニュー。一品一品におもてなしの心を感じます



時庭公民館の近く、小高い丘の上にあります。白いプランコが目印です



おとぎ話に出てきそうなかわいらしい雰囲気店内

NONOWA CAFE
72-1118
土・日・月定休
11:00~15:00

